

～職場体験学習～

一関出張所では9/2～9/4の3日間、中学生の職場体験学習を実施しました。今回参加してもらったのは平泉町立平泉中学校2年生の小野寺君と岩淵君です。出張所業務を体験してもらい、その一環としてあいぽーとを作成していただきました。

～1日目～一関遊水地を見学

1日目の今日は深く学びました。堤防には2種類あって、周囲堤と小堤にわかれていることがわかりました。堤防がないと家などが流されて大変なことになってしまうので堤防は大切なんだなと思いました。



最初にあいぽーとで説明



展望台で遊水地を見ながら説明を受けました

～2日目～水生生物調査と河川調査を実施

2日目の今日は、水生生物調査と河川調査を主に行いました。今日は1日を通して生物や動物などを発見し、船に乗ることができ、とてもいい経験になりました。



磐井川で水生生物調査を実施



ゆはずに乗船して河川調査

～3日目～砂防の現場と胆沢ダムを見学

最終日の今日は、砂防見学と胆沢ダムの見学に行きました。どちらも大きかったので、迫力があってびっくりしました。特に、胆沢ダムの階段は長くて急だったのでとても疲れましたが、いい経験になったのでよかったです。



砂防の現場にて説明



胆沢ダムの中を見学(階段がかなり急でした。)

◆◆編集後記◆◆ 今回は職場体験の中学生にあいぽーとを作成してもらいました。先日東京での2020年五輪開催が決定しましたが、今の中学生がちょうど五輪に出場する世代かと思うと将来が楽しみです。